

日本国語教育学会研究部主催

令和四年度 静岡地区研究集会

日時 令和五年二月一日(土) 午後一時三〇分(受付一時)～四時三〇分

会場 静岡大学・教育学部B棟・一一〇教室(静岡市駿河区大谷八三〇)

テーマ 学習者の言語生活に根ざした授業をどう構想するか

内容

実践発表

小学校国語科における、自らの学びを調整する指導の研究

村上 友佳子(静岡市立安西小学校教諭)

生徒が主体的に言語感覚を磨く単元構想

～俳句 藤枝 魂の俳人「村越化石」の追求から～

梶山 哲耶(藤枝市立藤枝中学校教諭)

指導助言

中村 孝一(常葉大学教育学部教授)

坂口 京子(静岡大学教育学部教授)

講話

国語科教育と単元の最適構造～実践の振り返りをもとに～

中村 誠(浜松市教育委員会教育センター指導主事)

漢文・教育あれこれ(探究・創造・人生観)

富山 敦史(常葉大学教育学部准教授)

参加費 一般(1000円)・学生(500円)

連絡・問い合わせ

坂口 京子(静岡大学) 電話・FAX ○五四―二三八―四五八五(大学)

メールアドレス sakaguchi.kyoko@shizuoka.ac.jp